

令和7年度福島支部定時総会 議事録

令和7年6月11日

福島支部副支部長

渡邊 毅

日 時 令和6年5月31日（土） 午後3時より

場 所 郡山ビューホテルアネックス 福島県郡山市中町10-10（024-939-1111）

出席者5名 委任状12名 合計17名（現在会員数22名）

来賓2名 大学 常務理事事務局長兼危機管理室長 丁龍鎮^{チョンヨンジン} 氏

校友会 副会長 福井幸博 氏

1 開会の辞

和田聡史副支部長が述べた。

2 支部長挨拶

今年は1996年支部設立から30回目。その間には東日本大震災や新型コロナ禍を経験しながら前執行部の方々も含め支部運営と存続を進めて来た。これまで会津や郡山いわきで交流会を開き、未曾有のコロナ禍ではwebを利用したカレー食で、当時の学生食堂の記憶を語り合うなどイベント等を頑張って実施してきた。しかし最近は会員の年齢の高齢化で退会会員が増えていて危機感を覚える。

3 来賓祝辞

芝浦工業大学常務理事・事務局長 丁龍鎮様より

5/28付で本学運営の理事会が終了し、5/29付に新体制の12人の理事会に移行した話があった。そして現状の就職に強い芝浦工大の「入口・出口・トピックス」の話題を述べられた。

「入口の話」：今年的女子入学者が572人、女子比率が過去最高の27.8%に増え、2年後には3割を目指している現状と、新設の「朝日に輝く奨学金」では、一都六県以外の出身者のうちの優秀な成績の合格者約300人に年間110万円×最大4年間給付応援する制度の説明があった。加えて英国の高等教育専門誌で、日本の大学ランキングでは国際性評価で私立大学のうち7番目を獲得した話があった。

「出口の話」：昨年度は卒業生では99.3%が就職し、うち女子は100%就職達成した。特に有名企業400社への就職率ランキングは私立大学の中で5位にランクイン。

「トピックス」：2年後の創立100周年を見据え、本学では知名度を上げるためブランド力の構築を進めてきている。そのなかで駅伝プロジェクトは今後予選15位入りを目指し、新指導部を迎えたとの話があった。

芝浦工業大学校友副会長 福井幸博様より

加藤善次郎会長に代わりご出席。今年の全国総会は6/7にグランドニッコー東京台場で開催し、来年は6/13に大宮キャンパスで開催予定である。2年後の創立100周年の記念セレモニーは帝国ホテルを予定している。大学の新たな奨学金「朝日に輝く奨学金制度」の件では首都圏出身

者の偏った学生の構成を、地方出身学生に呼びかけるための制度であり、一般入試で全国から優秀な人材確保を目的としているときいている。そして駅伝プロジェクトでは、2年後の2027年の創立100周年にむけてチームでの初出場を目指しており、概ね5kmを14分30秒の走力を持つ高校生を探しているのでお近くにいれば是非声掛けをお願いしたい。

校友会では、今年11月20日に開催する芝浦経済人倶楽部(旧校友会経営者懇談会)で参加いただける企業経営者を募集している。校友会では隣県同士の支部交流に補助を出し、力を入れていきたい。若年卒業生への校友会入会を広めるため、クリアファイルを作り配布予定である。来年度には校友会記念名簿発行を予定し、校友会HPにはビジネス用の悩み相談窓口を設ける予定であるので期待してほしい。

4 議長選出

橋本剣一幹事が議長に選任。

5 議事

1). 令和6年度事業報告

副支部長渡邊毅より、配布資料を参照し報告。

全会一致にて承認された。

2). 令和6年度決算報告

副支部長渡邊毅より、配布資料を参照し報告。

全会一致にて承認された。

3). 令和6年度会計監査報告

監査の濱田英晴氏と服部庄一氏の両名欠席のため、副支部長渡邊毅より濱田氏の監査報告を代読し全会一致にて承認された。

4). 令和7年度事業案

和田副支部長より、1. 地域交流活動の実施 2. 会員数拡大活動 3. 大学への支援の説明があった。

1の地域交流活動は、県南地区と会津地区のどちらかでの交流を想定している。

今回の交流活動はその地域の卒業生の参加を促す目的でDMを使って呼びかけをする予定。

また、今後の支部だよりは年1回発行に見直し経費の削減に努める。

2の会員数拡大活動は、今年より定年退職世代の卒業生に対して勧誘のためのDMを行う。

今回の総会案内は往復はがきを用いて、その60代後半の卒業生に送付し数名の方から返事をいただいた。この結果を踏まえ、勧誘に繋げて行きたい。

3の大学への支援は、箱根駅伝へ出場する際の駅伝部への寄付金や全国総会での参加である。なお、昨年から進めて来た当支部の、いわき市勿来地区で行われる学生プロジェクトへの支援は、個人カンパでの支援とし会員に対して呼びかけを行う。

以上3つの事業案については、全会一致にて承認された。

5). 令和7度予算案

副支部長渡邊毅より、配布資料にて説明。

全会一致で承認された。

6). 役員改選

執行部の現役員は継続として再選された。

樋口新支部長より、新体制について挨拶

高齢化により会員減少の傾向になっているが、今後の若い人に引き継ぐため、活動が見えるように努力して行くので今後とも宜しくと挨拶があった。

7). その他

樋口新支部長より、昨年校友会本部で実施した全国の支部活性化のためのインタビュー結果をもとに当支部での6つのキーワードをa組織作り、b発信、cイベント、dお金、e情報、f新たな連携に当てはめた現状と課題についてレジメを示し説明があった。

来賓の方より、今後は県庁や市役所の中の卒業生グループへのアプローチをなされてはと意見があった。

6 議長解任

橋本剣一幹事が議事の終了と共に、議長退任を宣言した。

7 閉会の辞

渡邊毅副支部長が述べた。